

◆ディスクを使用したアップデート手順について

(PCA 商魂・商管 X シリーズ用)

(画面例はすべて『PCA 商魂・商管 X システム B』を使用しています)

プログラムディスクを使用したアップデート手順についてご説明しております。
以下の**操作の流れ**を参考に『PCA 商魂・商管 X シリーズ』のアップデートを実行してください。
なお、アップデートを行う前に必ず**アップデート前の確認事項**をご確認ください。

アップデート前の確認事項

- 商魂と商管の両方をお使いの場合は、リビジョンを揃える必要があります。お手元に商魂と商管両方のプログラムをご用意し、それぞれのリビジョンを確認してください。
リビジョンは DVD の表面に [Rev5.00] というように記載されています。
- 『PCA 商魂・商管 X』のネットワーク版をお使いの場合は、サーバーおよび全クライアントでのアップデートを実行する必要がありますので、クライアントユーザーへの事前告知をお願いします。
- 「オプション製品」と連動をしている場合、アップデートを実行すると、そのままご使用にならない場合がありますので、事前にサポートセンターまでご確認ください。
- 「オプション製品」「ソリューション製品」など他システムとの連動、カスタマイズ製品、汎用データをご利用の場合は、『PCA ソフト』のアップデート後、そのままご利用にならない場合があります。事前に PCA の販売パートナー、ソフトメーカー、サポートセンターのいずれかに運用の可否や操作手順についてご確認ください。

操作の流れ

1. バックアップの実行



2. 『PCA 商魂・商管 X』アップデートの実行



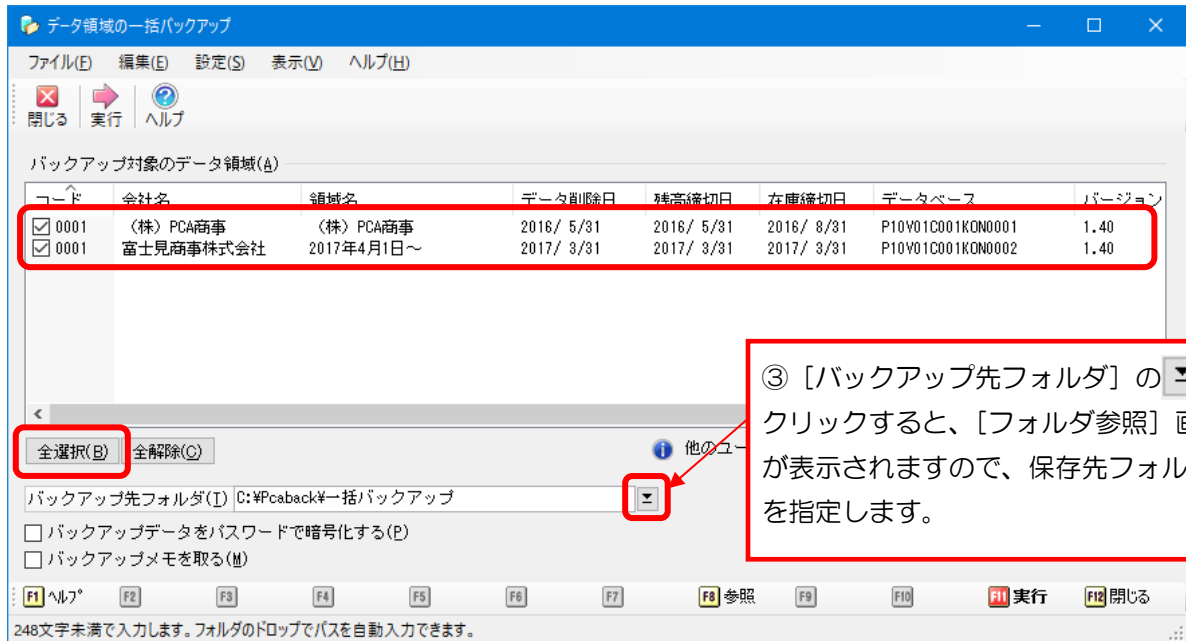
3. システム領域の更新



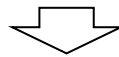
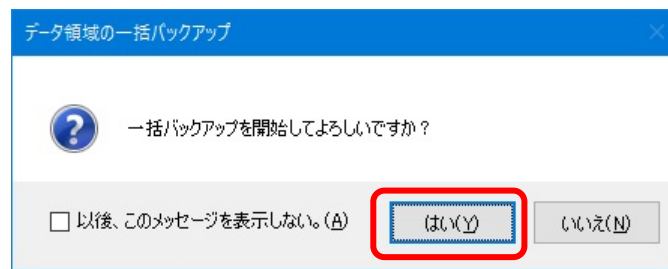
4. 起動とバージョンの確認

1. バックアップの実行

- ① 「ファイル」－「データ領域の一括バックアップ」を起動します。
- ② [バックアップ対象のデータ領域] が表示されますので、[全選択] ボタンをクリックし、全ての領域にチェックを付けます。



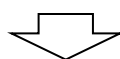
- ③ [実行] ボタンをクリックし、以下のメッセージは [はい] で進め、完了のメッセージが表示されるまでお待ちください。



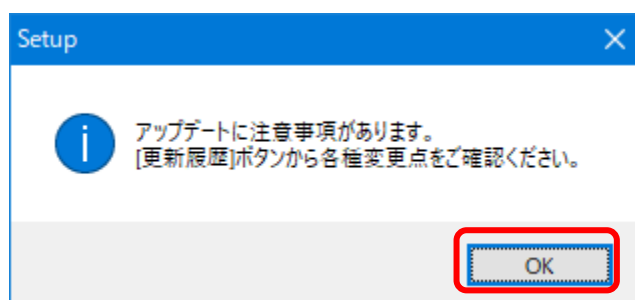
完了後、『PCA 商魂・商管 X』を終了します。

2. 『PCA 商魂・商管 X』 アップデートの実行

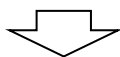
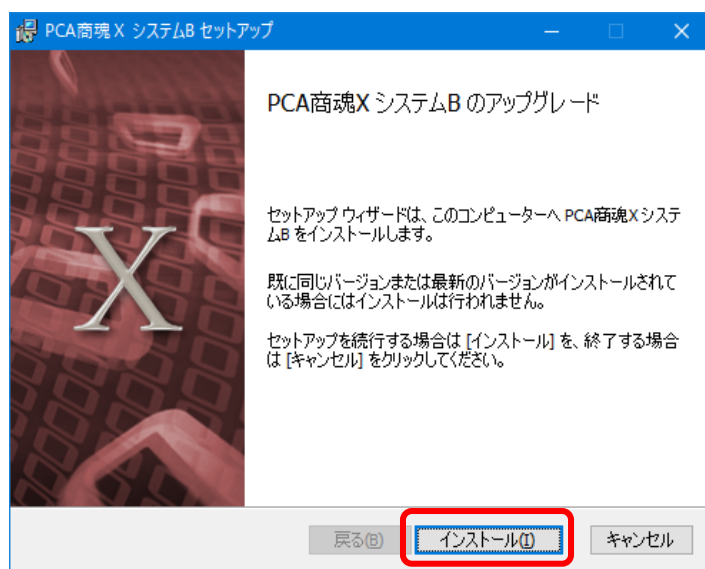
- ① プログラムディスクをドライブに挿入します。
ここで「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。
- ② 以下の画面が表示されますので、[SQLServer2012 Express をインストールする] にチェックマークを付けない状態で [実行] ボタンをクリックします。
※SQL 版をご利用の場合は、[SQLServer2012 Express をインストールする] は表示されません。



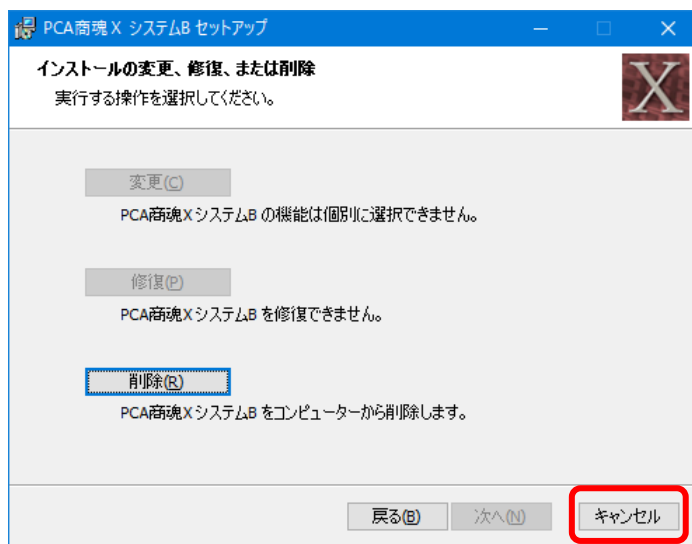
以下の画面が表示される場合は [OK] ボタンをクリックし、②の画面の [更新履歴] ボタンよりアップデートの注意事項や変更点等の詳細を必ず確認してください。
お使いのリビジョンによっては表示されない場合があります。



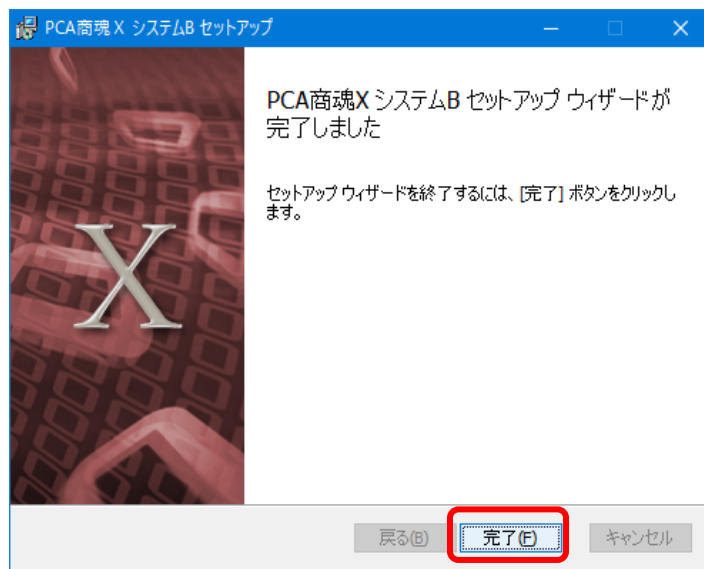
③ 以下の画面が表示されますので、[インストール] ボタンをクリックします。



以下の画面が表示された場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして、アップデートの作業を中止してください。この画面は、すでに同じバージョンがインストールされている場合に表示されます。[削除] ボタンはクリックしないようご注意ください。



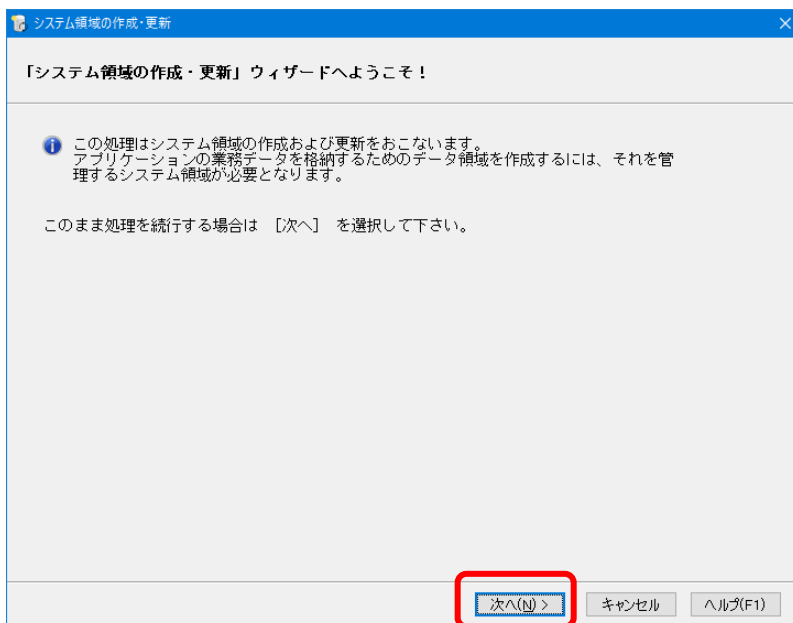
- ④ 以下のような完了画面が表示されると、アップデートは終了です。
[完了] ボタンをクリックしてください。



3. システム領域の更新

「システム領域の作成・更新」画面はネットワーク版のサーバー（親機）とスタンドアロンでのみ表示されます。ネットワーク版のクライアントPC（子機）の場合は読み飛ばしてください。

- ① 引き続き「システム領域の作成・更新」の画面が表示されますので、[次へ] ボタンをクリックします。
ネットワーク版をご利用の場合、「システム領域の作成・更新」はサーバー（親機）で行います。クライアント（子機）では表示されません。



② 「システム領域情報表示」画面が表示されます。

[独自認証] の場合はシステム管理者の「ユーザーID」と「パスワード」(『PCA 商魂・商管 X』にログインする時に入力しているパスワード)を入力して、「次へ」ボタンをクリックします。

[OS 認証] の場合はパスワード入力欄は表示されませんので、そのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

項目	値
アプリケーション	PCA 商魂 X システムB ・ 商管 X
サーバー	PCA
インスタンス	PCADB
システム領域	作成済み
システム情報	登録済み
プログラムバージョン	1.1.0182
データバージョン	1.1
共通データバージョン	2.13
認証方法	独自認証
システム管理者 (独自認証)	登録済み
システム管理者 (OS認証)	登録されていません

次のステップへ進むには、PCA 商魂 X システムB ・ 商管 X に対するユーザーIDとパスワードを入力する必要があります。

ユーザーID(U) 9999
パスワード(P)

[次へ] を選択すると、認証方法の選択へ進みます。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ(F1)

③ 「認証方法の選択」画面が表示されますので、そのまま [次へ] ボタンをクリックします。

アップデートの場合は、現在設定されている認証方法が初期値として表示されます。

現在のアプリケーション認証方法は、'独自認証' です。認証方法を以下の中から選択してください。

独自認証(A)

OS認証(S)

[次へ] を選択すると、システム情報の入力内容を確認してから登録をおこないます。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ(F1)

- ④ 入力内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

システム領域の作成・更新 (6 / 8)

入力内容の確認

システム情報の入力内容:

項目	値
プログラムバージョン	1.1.0182 -> 1.1.0202
システムデータバージョン	1.1
共通データバージョン	2.13
認証方法	独自認証
ライセンス (商管)	1 クライアントライセンス
ライセンス (商魂)	1 クライアントライセンス

[次へ] を選択すると、現在の入力内容に従ってシステム情報を登録します。

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ(F1)

- ⑤ 以下の画面が表示されると、[システム領域の作成・更新] は終了です。[完了] ボタンをクリックしてください。

システム領域の作成・更新 (8 / 8)

「システム領域の作成・更新」の完了

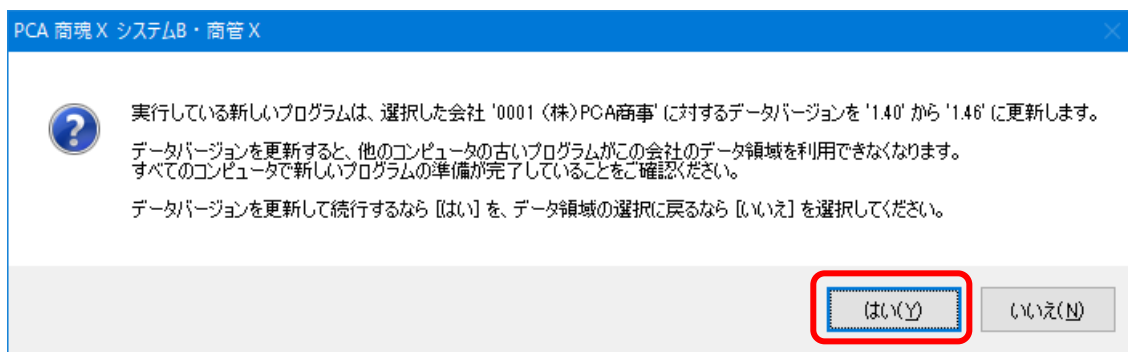
システム領域の更新は正常に完了しました。
[完了] を選択してこの処理を終了します。


< 戻る(B) 次へ(N) > **完了(X)** ヘルプ(F1)

商魂と商管の両方をお使いの場合は、リビジョンを揃える必要があります。
もう一方のプログラムでも P.3～P.7 をご覧になり、セットアップ→システム領域の作成・更新
まで行ってください。

4. 起動とバージョンの確認

- ① 『PCA 商魂・商管 X』を起動すると、アップデート前のプログラムバージョン（データバージョン）により、データバージョンの更新画面が表示されることがあります。
以下のメッセージが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックし、データバージョンの更新を行ってください。
※すべての会社（領域）でデータバージョンの更新を行います。



- ② メニュー画面の  ボタンでリビジョンを確認することができます。
ネットワーク版の場合はサーバー（親機）と全クライアント PC が同じリビジョンになっていることを確認してください。



以上でアップデートの操作は終了です。

なお、『PCA ソフト』間の連動機能や他の一部アプリケーションとの連動機能をご利用で「PCA 連携プログラム」をセットアップされている場合は、「PCA 連携プログラム」もアップデートしてください。プログラムディスクの「連携プログラム」フォルダからアップデートすることができます。